

#### 4区分

次に星座は火、土、風、水のエレメント（要素）に区別できるため、惑星が火、土、風、水のどの星座にどれだけ在住しているか数を数えます。

火の星座は、**牡羊座、獅子座、射手座**です。

土の星座は、**牡牛座、乙女座、山羊座**です。

風の星座は、**双子座、天秤座、水瓶座**です。

水の星座は、**蟹座、蠍座、魚座**です。

ビリーグラハムは火の星座に惑星が3つ、土の星座に惑星が1つ、風の星座に惑星が3つ、水の星座に惑星が3つ在住しています。

火：3つ

土：1つ

風：3つ

水：3つ

従って、土の星座に惑星が1つしか在住していません。

こうした惑星の数を分析する場合、極端に数が少ないエレメントや極端に数が多いエレメントに注目します。ビリーグラハムは土の星座に惑星が1つしか在住していない為、そのことに注目します。

この事から言えることは、ビリーグラハムは実務に疎い人で実際的でなく彼の活動を運営して行くための実際の経理とか、事務など全く人任せにして自分ではやらないし、できないタイプです。お金の流れを帳簿でチェックしたり、組織の運営について細かいことを決めたり、そうしたことができないタイプです。

それ以外のエレメントはそれぞれ3つずつで同数ですが、あえて言うのであれば、土星が獅子座に在住し、木星が双子座に在住しているため、火と風のエレメントが強いことが分かります。

火の星座である10室にはトリコーナの全ての支配星が絡んでいます。

火の星座が強い人は、何か物事を始動させ、他の先駆けとなって先導していくという特徴が出て来ます。また無から有を生み出す衝動なども表わします。従って、この火のエレメントが強いビリーグラハムは何か新しいことを始める人で、何らかの分野に存在しなかった新しいものを作り出して、人々を先導して引っ張っていくことを表わしています。

Wikipedia に、「・・・若い時から伝道のため、国内外を非常に精力的に飛び回り、マジソン・スクエア・ガーデンなど大衆を前にしての連続伝道、さらにテレビ等のマスメディアを活用した大衆伝道など、20世紀的特徴を体現した伝道師である・・・」と書かれているようにビリーグラハムは20世紀的伝道スタイルを他に先駆けて確立し、20世紀中旬からの信仰復興運動の主力の一人として認知されているようである。この彼の全く新しい伝道スタイルを発明する他に先駆ける力の特徴は射手座の火のエレメントに惑星が在住している結果ではないかと思われま。

実際、彼が人前で大衆に向かって演説をするスタイルはこの火の10室に在住する射手座の効果なのです。



そして風の星座も重要に思えるのは、ラグナロードの木星が4室双子座に在住しているからである。木星や土星は重たい惑星であり、また動きが遅い惑星のため、在住する星座の2区分、3区分、4区分の性質は強く表わすと考えることが出来る。

ビリーグラハムの場合、ラグナロードの木星が4室に在住して、10室から5室支配の月と5室支配の火星からアスペクトされているため、4室双子座もかなり重要である。

彼は自分の拠点となる教会(4室)で、信者に対して演説を聞かせるという教育活動を行っているのであり、それが大衆の前での演説と同時の活動である。これは大衆の前で演説をする彼はそこが彼が教えを述べるアシュラムになっているとも取れるし、アスペクトしあっているため、同時的かもしれない。

また彼は9室蠍座に水星とラーフが在住しており、ラグナが魚座で水の星座である。

だから、彼の思想は水の特徴を持っており、直観やインスピレーション重視の、理論的なものではないかもしれない。信仰というのはマインドで理論的に考察するのではなく、好き嫌いとか、良い悪いで判断する主観的なものであり、これは直感的な感覚的なものである。

そして、彼のラグナがそもそも魚座ラグナであるということは彼のキリスト教伝道師としての根本的な素質を示すものとして十分である。

これらのことから見てくると、火、風、水のエレメントは互角であり、それぞれが等しく影響を及ぼし合っていることが分かる。然し、土の要素が彼の活動の中にどうしても見あたらないのは、牡牛座にケートゥが在住しているだけだからである。一見、この牡牛座はビリーグラハムの人生要素の中の何を表わすか難しいところである。しかし、よく見てみると、このケートゥには木星、そして逆行の木星、そして水星が絡んでいる。そしてディスポジターの金星が8室で自室に在住している。

これはビリーグラハムがラジオやテレビを活用したことに関係していると思われるが、実際に何を表わしているのかは分からない。ケートゥは減衰しており、彼にとってメディアを活用するためにマイクを厚かったり、音響設備と向き合ったりすることは苦手な活動であり努力を伴う活動ではなかったかと思わ

れるのである。従って、土の要素も絡んでいると推測することが出来る。  
従って、実際には在住だけでなく、アスペクトも見ることが重要である。

そうして、上記のように2区分、3区分、4区分を分析し、おおよそのその人物の特徴を掴むことが重要である。これは心理占星術に該当するような分野であるが、ジョーティッシュに限らず、占星術の基本的技法の一つである。

Edited by Kanteiya